



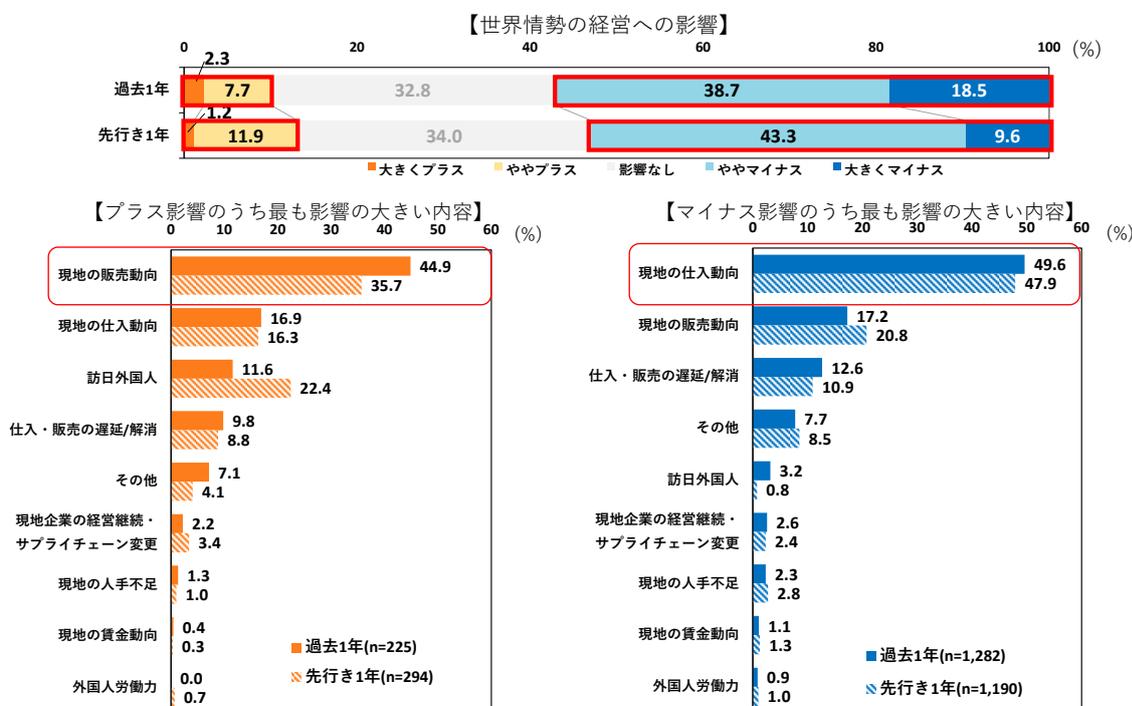
「世界情勢の動向による中小企業経営への影響」の公表 (商工中金景況調査 <2023年5月・トピックス調査分>)

商工中金は概ね四半期に一度、中小企業の景況感などの実態把握のため景況調査を実施しています。今般、2023年5月調査のうち、毎回内容を変えている質問項目(トピックス調査分)の結果を公表しました。

<世界情勢の動向の経営への影響とその内容>

世界情勢の経営への影響を聞いたところ、過去1年ではマイナス影響を受けたとする企業が過半数。プラス影響があったとする企業は約1割にとどまる。先行き1年でみると、割合は幾分低下するものの、依然マイナス影響を見込む企業が過半数。

影響の具体的内容を聞いたところ、プラス影響では「現地の販売動向」を挙げる企業が多い。先行きにかけては「訪日外国人」への期待も高い。マイナス影響では「現地の仕入動向」を挙げる企業がおおよそ半数に及んでいる。



本編資料は[こちら](#)をご覧ください。